

## あつぱれ（集れ）！ふたば～未来へ

国際フォーラム『被災地・広野町から考える』～幸せな帰町・復興に向けて～  
セッション8

### 「広野町から考える、これからの農業と地域づくり」

#### 趣旨：

広野町や、いわき・双葉地域の皆さんで、今後の農業と地域の再生をどのようにめざしていくか、また、農業とともに先祖代々大切に守ってきた水資源や環境をどのように保全し、住みやすい地域をつくっていくか、一緒に考えたいと思います。ぜひ、多くの方に集まっていただき、楽しく語り合いたいと思いますのでご参加をお願い致します！

**日時：2015年9月17日（木曜日） 09:00—12:00**

**場所：広野町中央体育館アリーナ**

**企画・調整：福島大学 うつくしまふくしま未来支援センター、同 ふくしま未来食農教育プログラム**

**協力：広野町産業振興課、広野町土地改良区、広野町農業委員会、企業組合ひろの（予定）**

#### プログラム（予定）：

前半（09:00—10:30）

○導入「広野および南双葉地域の農業の概況—歴史と現在、震災復興」（福島大学 林薫平）

○トーク「広野町の農業の再生と、農地・水資源の回復に向けた実践と、その想いを語る」

- ・渡邊正俊さん「先人から引き継いだ農地と水資源を守っていく理由」
- ・新妻良平さん「広野町農業をどう継承し、どう発展させていくか」
- ・横田和希さん「私の水田農業経営のビジョン」
- ・芳賀吉幸さん「企業組合ひろの一広野米の販売促進と農産物加工（味噌、みかん）」
- ・鈴木正範さん「農地と水資源の保全活動—浅見川ゆめ会議の紹介」（司会・林）

休憩（10:30—10:40）

後半（10:40—12:00）

○話題提供「福島県内の食と農の再生の最前線」（福島大学 小松知未）

……農業経営者グループ・住民組織と大学による、復興・再生に向けた挑戦をご紹介します。  
「桃のブランド力再構築で産地を盛り上げたい—果樹農家グループが民間企業支援をフル活用」  
「食味コンテスト開催で生産意欲とブランド力を高めたい—福大生の挑戦」  
「原子力災害後の住民活動が復興支援員を加えて新展開—住民企画で遊休農地化を食い止める」など

○セッション「これからの農業と地域づくりについて、みんなで語ろう」

……ふたば未来学園生徒（農業コース専攻予定者）、二つ沼直売所の皆さん、近隣の檜葉町・川内村の皆さん、農産物流通・六次化・風評対策の専門家も交えて、これから皆で何をしたいか、課題を乗り越えるにはどうするか、アイデアを出し合ってわいわい話をします！（司会・林）

お問合せ：福島大学ふくしま未来食農教育プログラム 林薫平（024-548-8395、070-6665-4190）